

当社の新型コロナウイルス感染防止対策について

当社では新型コロナウイルスの感染対策として、以下の取り組みをしております。

- ① 乗務員をはじめ、全従業員に「手洗い」「うがい」「アルコール消毒」を励行し、マスクの着用を徹底しています。
また、営業所や乗務員休憩施設等についてもアルコール消毒液を配備し、アルコール消毒を実施しています。



- ② 乗務員をはじめ、全従業員が出勤時に体温測定を行い、平熱である状態を確認しています。



- ③ 乗務員席脇に仕切板を設置し、また進行方向最前列の左右座席を空けて、ご案内時の飛沫対策をしています。
また、お客様とのソーシャルディスタンス確保の為、車内停止線を設置しています。



- ④ 車内換気のため、走行中を含めて窓開け（荒天時を除く）を行い、また換気扇やエアコンを用いて換気をしています。

また、終点時には全ての扉を開放し、空気の入れ替えを行っています。



窓開け換気のご協力について

お客様各位
いつも、阪東バスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

阪東バスでは新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、走行中の窓開け換気を実施しておりますが、寒冷時期となり換気窓が閉まっている事が多く見受けられますが、引き続き感染拡大防止の為、換気窓による車内換気にご協力をお願いいたします。

また、車内温度を快適に保つため、暖房を通常より強めの設定とさせていただく場合がありますのでご容赦ください。

車内でのマスク着用につきましても、引き続きご協力頂ますよう、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

2020年11月 阪東自動車株式会社

- ⑤ 定期的にクレベリン（空間除菌器）を使ってウイルス除去に努めています。

※ クレベリン（二酸化塩素ガス）については、空間に浮遊するウイルス・菌・ニオイを除去、特にウイルスを約99%除去し、3ヶ月効果が持続するとされています。



2021年1月からは、より効果の持続する「可視光応答型光触媒スプレー」を順次施工し、引き続きウイルス対策を実施いたします。

※ 可視光応答型光触媒については、酸化タングステンを主成分とし、可視光との作用により、消臭・抗菌・抗ウイルス効果を発揮、ウイルスについては約99%除去し、1年間効果が持続するとされています。

